

# ケル

## 高速通信、ハイパワーをテーマに製品提案



Jシリーズ

ケルは、自動車の技術進化に向けた製品開発を強化している。同社は「人とするまのテクノロジー展2026 YOKOHAMA」に出展し、「高速通信」「ハイパワー」をテーマに駆動系や制御系の各種アプリケーションに向けた製品提案を行う。

高速通信対応では、開発中の0.5mmピッチ・スタック接続用コネクタ「Jシリーズ」を出品する。統合ECUやHPC（ハイパフォーマンスコンピューター）などの用途に向け開発を進めている高速伝送用コネクタで、伝送特性はスタックでPCIe 5.0に相当する。極数は20～200極。スタック高さ10～35mm。電源端子はなし、または4ピン。フローティング量は最大X、Y±1.2mm。電流容量は1ピン当たり6A（電源）。使用温度範囲-40～+125°Cとなっている。

ハイパワー対応では、開発中の大電流バッテリー用コネクタ（大電流ドロワーコネクタ）「FGシリーズ」を紹介する。大電流を伴

う設備のバッテリーと本体の接続に向けた製品で、信号端子は2点接触、電源用端子は8点接触による高い接触信頼性。電源用端子は1端子につき40～50Aの対応を予定している。極数は電源用端子2極、信号用端子6極を予定。X方向に±3.5mm、Y方向に±2.8mmの誘い込み機構を搭載。プラグ側コネクタのねじ止め部分の可動により最大XY方向±0.7mm吸収が可能となった。

FGシリーズは今年6月の販売開始を予定し、小型電動モビリティなどの本体とバッテリーの接続用圧着ケーブルコネクタとして提案する。

このほか、フローティングコネクタの「DTシリーズ」や電源端子付き「DT-Eシリーズ」、1.5mmピッチ・ドロワーコネクタ「FASシリーズ」、インパネ周りなど映像機器接続用途で引き合いが増加している0.4mmピッチ細線同軸コネクタ「ASLSシリーズ」など多彩な製品を紹介する。